

# かわにし

広報かわにし

No.529

平成14年9月10日

## 花も実もある<sup>とき</sup>秋

特集 米づくり 新しい流れ…2  
真剣に考えよう合併について…6  
賑わいだより…10

### 人口の動き

—9月1日現在—

男	4,038 (+1)
女	4,130 (-3)
計	8,168 (-2)
世帯数	2,285 (+1)

( ) は前月比較

# 米づくり 新しい流れ

米どころ新潟にあっても魚沼産、わけても川西町産のコシヒカりは、「うまい米」「質の高い米」として内外から高い評価を受けています。

しかし、こうした評価が将来にわたって続くという保証はありません。むしろ、社会の流れ、消費者の意向には、米や食料に対する新しい価値観が広がってきています。「安全・安心」というとらえかたで、それらに対する取り組みも始まっています。米の収穫期を迎えた今、このことを少し考えてみたいと思います。

## 「高まる「安全」への関心

もうすぐ、稲刈りの最盛期を迎えます。今年の魚沼地域の作況は、平年に比較して「やや良」となっています。（八月二十八日北陸農政局発表）



天日乾燥の米は特に「おいしい」といわれます

これは、七月以降に天候に恵まれたため生育が順調で、病害虫による被害発生が少ないことなどによるもので、当町でも豊作が見込まれる状況となっています。

このこと自体はとても喜ばしいことですが、一方で、輸入農産物の残留農薬問題や県内農家による無登録農薬の使用問題など、農産物の安全性に危機感を抱かせるようなできごとが続出しています。今のところ、米をめぐる問題にまでは至っていませんが、消費者の関心がこれまでになく高まっていることは事実でしょう。

魚沼産コシヒカリといえども、ブランド名だけでは評価を維持できる時代ではなくなってきました。このことも確かなようです。

## 消費者が「魚沼産コシヒカリ」を評価

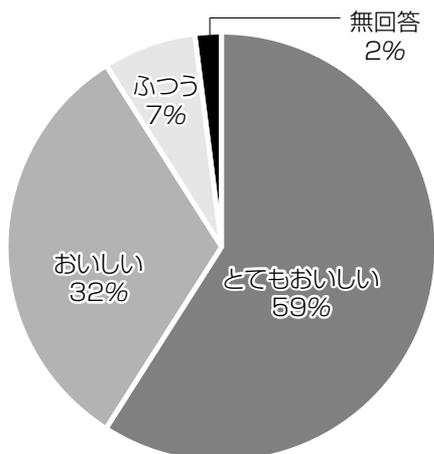
こうした消費者の考えや意向をとらえるために、北陸農政局新潟統計情報事務所小出出張所では、首都圏と新潟市の消費者、魚沼米生産者に「魚沼産コシヒカリ」をどのように評価しているかについてのアンケートを実施しました。（回答数・首都圏消費者約三〇〇人、新潟市消費者約一五〇人、魚沼米生産者約一〇〇人）

その概要が公表されましたので、中身を見てみたいと思います。

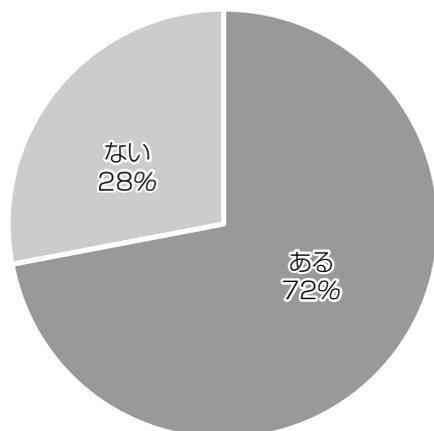
## 九割が「うまい！」

まず、首都圏の消費者に「魚

グラフ① 魚沼産コシヒカリについて



味はどうですか？



食べたことがありますか？



沼産コシヒカリを食べたことがあるか」どうか、また、その「食味はどうか」について聞いた結果です。

（グラフ①参照）  
約七割の人が、購入・外食・贈答等で「食べたことがある」

と答えています。

そして、味については、「とてもおいしい」が約六割、「おいしい」が約三割で、食べた九割のひとが「うまい」と感じているようです。

このことから、魚沼産コシ

ヒカリが首都圏の人から高い関心と評価を受けていることがわかります。

### 「魚沼産」は二割

次は、首都圏、新潟市の消費者が「主に購入する米」についてです。

(グラフ②参照)

首都圏、新潟市の消費者とも、二割近くが魚沼産コシヒカリと答え、魚沼産以外の新潟県産コシヒカリと合わせると、新潟市では九割、首都圏でも五割の消費者が新潟県産コシヒカリを選んでいくことがわかります。

新潟米の人気の高さは相変わらずのようです。ただ、価格については、生産者の五割が「適当」、三割が「安い」と答えているのに対して、首都圏消費者の八割が「高い」と答えており、生産者と消費者の意識の差が出ています。

### 決めて手は「おいしむ」

次に、首都圏の消費者が米を選ぶときの決め手を「主に購入する米」別に見てみます。

(グラフ③参照)

魚沼産コシヒカリは、他の銘柄米に比べて「食味」、「産地」の比率が高く、「価格」の比率

がかなり低くなっています。これも、ブランド米の特徴といえるでしょう。

### 新潟市は「農家」から

では、そのおいしい米をどこで購入しているのでしょうか。

(グラフ④参照)

首都圏では、「デパート・スーパー」が四割以上を占め、新潟市では「農家」が三割と最も高くなっています。「米屋」については、それぞれ二割前後となっています。

### 生産者は「味」を消費者は「安全」を

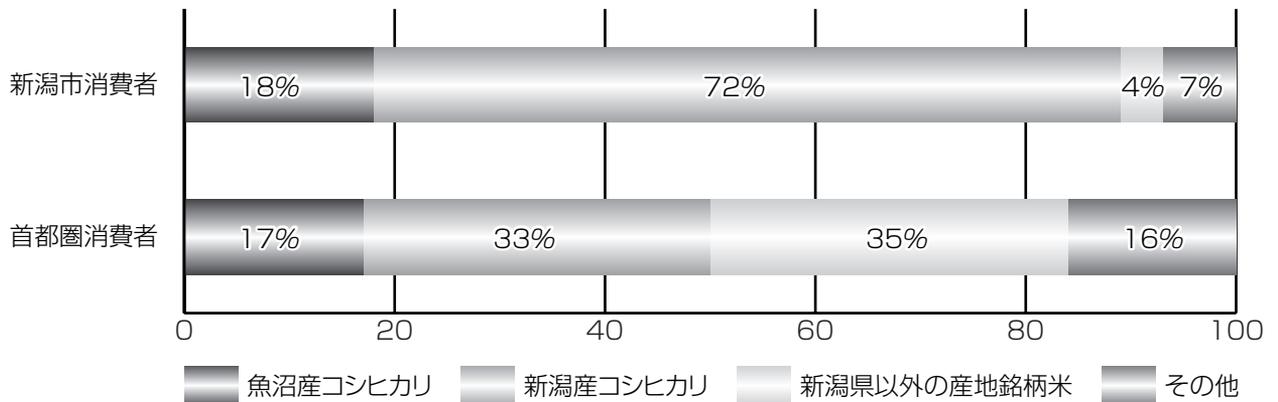
最後に、首都圏の消費者が魚沼産コシヒカリの「生産者に望むこと」と、生産者が今後の「米作りにあたって重視したいこと」を比較してみます。

(グラフ⑤参照)

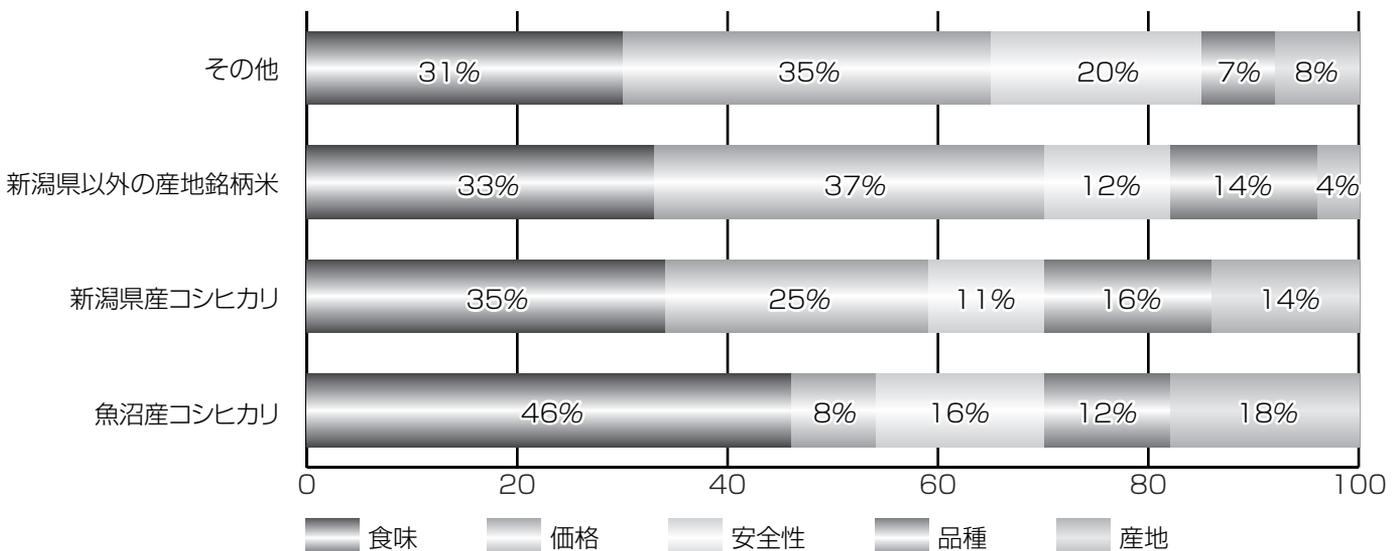
生産者が今後の米作りで重視したいことのトップは、「おいしい米を生産」することで、全体の約五割を占めています。次いで「安全性」、「安定生産」がともに約二割、コスト低減がその下になっています。

これに対して消費者が望むことは、「安全な米を生産」することが三割を超えてトップで、

グラフ② 主に購入する米



グラフ③ 首都圏消費者が選ぶときの決め手（複数回答）



次いで「おいしい米」が、約三割、「コスト低減」が二割五分と続いています。

全体として、生産者が考えている以上に、消費者は「安全性」や「コスト低減」を求めていることがわかります。

※アンケート調査は、狂牛病発生や無登録農薬問題が表面化する前に行われたため、現在では「安全性」に対する要求はもっと高いと考えられます。

## 資源循環の流れをどうつくる？

アンケート調査から見る限り、消費者は「安全でおいしい米」を「より安く」供給することを求めているわけで、生産する地域や農家は、これに應えるための対策や実践が必要になってきています。

しかし、一口に「安全でおいしい、安い米」を作るといっても、現実はそのようなものはありません。

では、こうした時代の流れを受けて国や地域はどのような取り組みをしているのでしょうか。

安全な農産物を作るためには、安全で健全な土を作ること

から始めなければなりません。そのためには、土から生まれ、土に還るといふ資源循環の流れを作る必要があります。

## 「バイオマス・ニッポン」が始動

国は、今年七月、経済産業省、文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省が合同でまとめた「バイオマス・ニッポン総合戦略骨子」を発表しました。「バイオマス」とは、稲わらや生ごみなどの生物由来の有機性資源のことで、これを、エネルギーや製品として活用して「持続的に発展可能な社会を創ろう」というのがこの「バイオマス・ニッポン総合戦略」の目的です。

国がこうした事業に取り組むことになった背景として次のことが挙げられています。

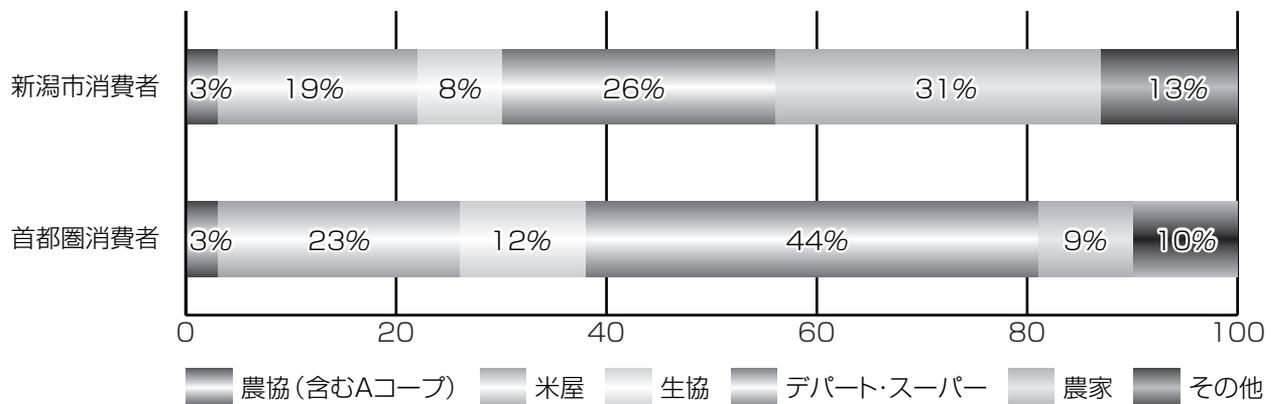
### ①地球温暖化防止

今や全世界が取り組みを始めた最も重要な環境問題であり、その原因となる二酸化炭素の発生を抑制することが急務となっている。

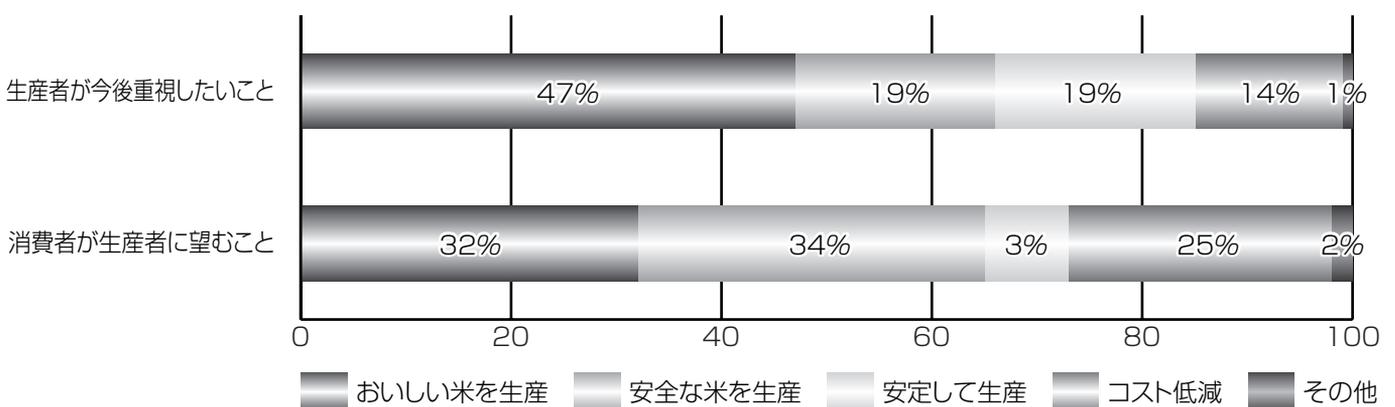
### ②循環型社会の形成

大量生産、大量消費、大量廃棄の社会から、限りある資源を

グラフ④ 米の主な購入先



グラフ⑤ 消費者が望むこと・生産者が今後重視したいこと（複数回答）



有効活用する循環型社会の形成へ早期に移行することが必要となっている。

### ③農産漁村に豊富にあるバイオマスの利活用

化石燃料に乏しいが、温暖多雨な気候条件のおかげでバイオマスが豊富にあるという特性を生かして、これを有効活用することで農産漁村の活性化を促す。

### ④競争力のある新たな戦略的産業の育成

バイオマス関連産業を、経済社会の再生に向けた起爆剤とする。

## 堆肥四、〇〇〇万トン！

こうした動きは、日本だけのものではなく、アメリカやEUでは、すでに具体的な数値目標を定めて実施段階に入っています。

「バイオマス・ニッポン総合戦略」でも、次のように、すでに数値目標が設定されているものがあります。

(目標年：二〇一〇年)

### ①エネルギー利用に関する目標

・バイオマス発電

三三万キロワット

・バイオマス熱利用

六七万キロリットル(原油

換算)

### ②製品利用に関する目標

・堆肥利用  
四、〇〇〇万トン

この中で、この地域に関係が深く、ポイントとなるのが、資源循環の機軸で作物の肥料となる堆肥利用です。

四、〇〇〇万トンの堆肥利用という数値は、一反歩(一〇アール)あたりの施肥量換算で約八〇〇キロとなります。これは、化学肥料が使用される前の一反歩あたりの堆肥施肥量、約一トんに近い数字であり、計画どおりに事業が進めば、日本の農地は急速に有機栽培へと向かうこととなります。

## 「エコっぺ」発売開始！

国の大きなプロジェクトが動き出す前に、もうすでに全国各地で個人や地域単位でさまざまな取り組みがされています。

川西町でも、最近いくつかの動きがクローズアップされ、活動に弾みがついています。

一つは、「有機の里かわにし(上村源司会長)」を中心に活動を展開している、生ごみリサイクル事業です。

現在、会員となっている世帯は全町で四四〇を超え、町では、生ごみを主原料に作られる堆肥を、この度「エコっぺ」という

製品名で販売開始しました。

この堆肥の利活用により、資源循環の流れが一層進むことが期待されています。また、国の「バイオマス・ニッポン」構想もこうした取り組みを後押ししてくれるものと、夢はさらにはふくらみそうです。

## 有機栽培の波

別な動きとして、米の無農薬有機栽培を進める農家を中心に組織されている

「NPO魚沼ゆうき(山岸勝理事長)」の活動も活発化しています。

今年になって栽培面積が飛躍的に増え、栽培技術の確立と消費者との連携への取り組みが続けられています。

また、生産組織の動きとしても、下島生産組合と上野機械施設利用組合に加盟する農家は、今年から減農薬減化学肥料

栽培に取り組んでいます。

これは、米を扱う商社の要請で特殊契約栽培を行っているもので、栽培面積は全体で約一四〇ヘクタールとなっています。この取り組みは、今後、他の生産組織にも波及していくものと考えられます。

## 「命の源の供給地」を自覚しよう

こうした背景に、「安全でおいしく食べられる米を！」という消費者の強い願いがあることはいうまでもありません。

生命産業といわれる農業、とりわけ米は主食であるために、健康への影響が懸念されるようでは、その米と産地は消費者から見放されてしまうことになるでしょう。

そういう意味では、「安全・安心」の米づくりは、産地として生き残りをかけて取り組まなければならぬ、最重要課題といえるでしょう。

農業に携わる者としても、農村に生きる者としても、「命の源の供給地」であることを自覚して、「日本一安全でうまい米」の生産地となるための行動を、様々な角度から進める時期にきているようです。

現在、川西町で行われている資源循環型農業、有機栽培の流れは、これからも確実に大きくなっていくと思われすが、それぞれが別々の流れでは地域全体を潤すことはできません。

個々の流れを合わせて大きな本流を作っていくことが、いま私たちの目の前にある「やるべきこと」ではないでしょうか。



刈り取りを待つコシヒカリ

# 真剣に考えよう 合併について

No.1

今、市町村合併問題は大きな行政課題のひとつになっています。国は全国で三、二一八ある市町村の数を一、〇〇〇にするという目標に政策を進めています。

そこで、今月号では、身近な視点から少し視野を広げて、全国あるいは新潟県内において市町村合併問題がどの程度議論されているか、探ってみたいと思います。

## 合併豆知識

全国的に市町村合併問題の検討が進んでいます。全国・新潟県における取組状況を各種資料に基づいてお知らせします。

### Q 過去の合併による市町村数の推移

明治二十一年には、全国で七一、三二四の町村が存在していましたが、その後、明治と昭和の大合併を経て、現在では三、二二八の市町村数となっています。「別表1」に新潟県の推移も合わせて掲載していますのでご覧ください。

### Q 都道府県の現状

都道府県ごとに面積や市町村数を比較してみましょう。新潟県は全国で五番目に広い面積を有しており（「別表2」）、市町村数は「別表3」のとおり全国で三番目となっています。このことから、新潟県は面積が広いがゆえに、市町村数も多くなっていることが伺えます。

### Q 全国での合併問題の取組状況

「別表4」をご覧ください。全国三、二二八市町村の約八割近い二、四九五市町村で合併の



検討が行われています。しかし、東京都をはじめとする大都市圏ではあまり合併議論が進んでいないようです。新潟県は一一一市町村のうち、一〇〇（別表では一〇二）の市町村で合併の協議をしており、割合としては全国で第十九位という位置付けになっています。

### Q 新潟県内での取組状況

新潟県内では、県の市町村合併支援課でまとめた最新の資料によると、「別表5」のとおり合併協議会を設置して協議を進めている地域が多いようです。川西町を含む地域（十日町市・

別表1 合併による市町村数の推移

年 月	全国の推移			計	新潟県の推移			計	川西町の町村数	備 考
	市	町	村		市	町	村			
明治 21 年	—	71,314	71,314		508	4,085	4,593	41	【明治の大合併】市制町村制が施行されました	
22 年	39	15,820	15,859	1	46	769	816	5		
大正 11 年	91	1,242	10,982	12,315				4	【昭和の大合併】地方自治法（昭22施行）や合併促進法（昭28施行）などにより合併が促進されました 市町村の合併の特例に関する法律施行 市町村の合併の特例に関する法律の一部を改正する法律施行（昭50.3.28 法律第5号） 地方自治法等の一部を改正する法律（平14.3.30 法律第4号）	
昭和 28 年 10 月	286	1,966	7,616	9,868	7	51	326	384		
36 年 6 月	556	1,935	981	3,472	20	50	47	117		
40 年 4 月	560	2,005	827	3,392	20	51	45	116		
50 年 4 月	643	1,974	640	3,257	20	53	39	112		
平成 14 年 4 月	675	1,981	562	3,218	20	56	35	111		

※全国の推移は、総務省のホームページから掲載

※新潟県の推移は、新潟県のホームページ（合併の歴史）から掲載

別表3 都道府県の概要（市町村数）

順位	都道府県	平成12年7月1日現在			
		市	町	村	計
上位五位	1 北海道	34	154	24	212
	2 長野県	17	36	67	120
	3 新潟県	20	57	35	112
	4 岐阜県	14	55	30	99
	5 福岡県	24	65	8	97
下位五位	43 東京都	27	5	8	40
	44 鳥取県	4	31	4	39
	45 神奈川県	19	17	1	37
	46 富山県	9	18	8	35
	46 福井県	7	22	6	35

※平成12年版全国市町村要覧から掲載

別表2 都道府県の概要（面積）

順位	都道府県名	面積 (km <sup>2</sup> )
上位五位	1 北海道	78,516.84
	2 岩手県	15,278.40
	3 福島県	13,782.48
	4 長野県	13,585.22
	5 新潟県	12,582.37
下位五位	43 神奈川県	2,415.41
	44 沖縄県	2,271.30
	45 東京都	2,187.05
46 大阪府	1,892.86	
47 香川県	1,875.88	

※面積は平成12年10月の国土交通省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」による。

中魚沼郡町村・松代町・松之山町)は「市町村長間の協議組織等の設置地域」に区分されています。

また、県内で合併協議が比較的に進んでいる地域を「別表6」で紹介いたします。

### まよ

全国で合併問題に取り組んでいる市町村は、昨年十二月末で、六二・九%(二、〇二六市町村)でしたが、本年七月末では、七・五%(二、四九五市町村)まで急激に増加しています。また、県内でも方向性まで打ち出してきている地域が多くなっています。

合併問題について、真剣に考える時期に入っていますので、町民の皆様も日頃の話題として、話し合っははいかがでしょうか。

### 合併検討のこれまで・これから

▼七月二十九日(川西町活性化センター)  
役場の課長で構成する庁議を開催し、合併問題の経緯と今後の取組みについて、検討しました。

▼八月二十一日(役場委員会室)  
町議会合併対策特別委員会が

開催され、合併問題の取組み経過・合併の是非を考えるポイント・町の財政事情などについて担当課から説明を受け、活発な論議が展開されました。

▼八月二十一日(川西町活性化センター)  
川西町の教育関係団体と田口町長とで懇談会を開催しました。

行政側から市町村合併問題の概要説明の後、教育面から見た合併問題について意見交換を行いました。

▼八月二十三日(中里村)  
十日町広域圏六市町村合併問題研究懇談会の助役・担当課長で組織する『合併問題研究班』会議が開催されました。

▼八月二十九日(十日町市)  
十日町広域圏六市町村合併問題研究懇談会の第四回の会合が開催されました。

▼八月三十日(川西町活性化センター)  
川西町の体育・文化団体と田口町長とで懇談会を開催し、活発な意見交換をしました。

▼九月二日(川西町商工会)  
川西町商工会の「市町村合併に関する検討委員会」が開催され行政側から合併問題の取組み状況・検討するポイントなどを説明し、意見交換を行いました。



別表4 全国での取組状況

順位	都道府県	市町村の協議状況 (H14.7 現在)						割合 A/B
		研究会等の数				構成 市町村数 A	市町村数 B	
		計	法定協	任意協	その他			
上位 十位	1 富山県	6			6	35	35	100.0%
	1 山梨県	23	6	4	13	64	64	100.0%
	1 鳥取県	9	1		8	39	39	100.0%
	1 島根県	16	4	2	10	59	59	100.0%
	1 愛媛県	13	5	5	3	70	70	100.0%
	1 高知県	15		5	10	53	53	100.0%
	1 佐賀県	9	3	5	1	49	49	100.0%
	8 青森県	14	1	4	9	66	67	98.5%
	9 山口県	12	2	1	9	55	56	98.2%
	10 群馬県	15	1	2	12	68	70	97.1%
下位 十位	19 新潟県	21	2	13	6	100	111	90.1%
	38 愛知県	12	2		10	54	88	61.4%
	39 福島県	11	1	1	9	54	90	60.0%
	40 茨城県	19	3		16	50	84	59.5%
	41 長野県	21		3	18	68	120	56.7%
	42 大阪府	9	1		8	24	44	54.5%
	43 福岡県	12	2	7	3	49	97	50.5%
	44 神奈川県	5		1	4	18	37	48.6%
	45 沖縄県	5	1	1	3	25	52	48.1%
	46 千葉県	7	1	1	5	38	80	47.5%
47 東京都	0				0	39	0.0%	
	全国合計	618	95	129	394	2,495	3,218	77.5%

※総務省のホームページから掲載

別表5 新潟県における協議組織等の設置状況  
(平成14年8月23日現在)

協議組織等の区分	組織数	関係市町村数
法定合併協議会の設置地域	2	10
任意合併協議会の設置地域	13	57
市町村長間の協議組織等の設置地域	6	37
課長間の研究会等の設置地域	1	2
総計(実数)	22	102(91.9%)

※複数の協議組織に加入している市町村もあるため、関係市町村数の総計は単純計とはなりません。

別表6 県内の取組み状況

地域・構成市町村	区分	主な状況
[南部郷地域] 安田町・水原町・京ヶ瀬村・笹神村	法定協	平成16年3月末までの適当な日に合併
[北魚沼地域] 堀之内町・小出町・湯之谷村・広神村・守門村・入広瀬村	法定協	平成16年11月1日の合併とする
[新発田地域] 新発田市・豊浦町	任意協	平成15年7月上旬の合併を目途とする
[南魚沼地域] 六日町・塩沢町・大和町	任意協	平成16年11月1日の合併とする
[佐渡地域] 両津市・相川町・佐和田町・金井町・新穂村・畑野町・真野町・小木町・羽茂町・赤泊村	任意協	平成16年1月1日の合併とする 新市の名称を「佐渡市」とする

※別表5・6については、新潟県市町村合併支援課ホームページ(市町村合併の取組に係る県内の動き)から掲載

## NHK「たべもの新世紀」が雪室米を取材

八月二十日、NHK総合テレビのシリーズ番組「たべもの新世紀」の取材チームが来町しました。

これは、「NPO 魚沼ゆづき（山岸勝理事長）」の取り組みを同番組の中で紹介するために、NHKが何回かに分けて取材に訪れているもので、今回は無農薬有機米の雪室貯蔵

の状況や、食味試験の様子が収録されました。

雪室内部のようすや雪の状況が撮影された後、三種類の食味サンプル米の試食検査の様子が収録され、直接取材を受けない参加者も、いくぶん緊張した面もちで試食米を味わっていました。

ちなみに、試食米は、①雪室貯蔵コシヒカリ、②低温貯蔵コシヒカリ、③常温貯蔵コシヒカリで、食味試験の結果もこの順番でおいしさの順位がつかまりました。

なお、当日の取材を含む全体の収録内容は次とおり放送されます。

●十月二十日（日）

午前六時十五分～五十三分

NHK総合テレビ

「たべもの新世紀」



細かい打合わせのあと撮影が行われました

今年も体験盛りだくさん  
自然子ども村

モチでなく臼をたたくこともありました

8月7日から12日までの6日間、仙田地域を中心とする町内一帯で第13回川西町自然子ども村が行われました。

今年は、新潟市や長岡市、新津市など県内の都市部や、東京、神奈川などの首都圏、同名町交流が続いている奈良県川西町などから39人が参加しました。

子どもたちは、キャンプやホームステイをしながらの食事作りや農作業体験など、盛りだくさんのメニューをこなしました。中でも人気を集めたのは浜海川のイカダ下りと餅つきで、この時は、ふだん静かな川ペリが子どもたちの歓声に包まれていました。

## 新潟経済の「これから」を学ぶ

八月七日、商工会館で「これからどうなる新潟の経済」と題して講演会（川西町商工会ほか主催）が開催されました。

講師は、日本銀行新潟支店長の上野正彦氏で、世界や日本全体の政治・経済動向を踏まえて新潟の経済の現状と見通しについて講演しました。

上野氏は、新潟の現在の経済は「五〇人中四〇人が落ちこぼれのクラス」といった状況となっているが、三条市の暖房機器メーカーのように商品の高付加価値化により成長しているところもあり、これからは環境ビジネスや食、バイオ、IT分野に重点をおく事が重要だと、これからの経済見通しを述べました。参加者は、生の情報を吸収しようとメモを取ったり、大きくうなづいたりしながら熱心に聴き入っていました。



具体的な経済の動きにみんな聴き入りました

## 「わかぶな」が「若ブナ」を育成



鎌を持つ手つきにも初々しさがありました

8月8日、ブナ造林地及び二六公園で「森林体験教室（緑の学校）」が開催されました。参加したのは、「わかぶな緑の少年団（千手小学校5・6年生）」と林業に関係する人たち約80人で、ブナ造林地の下刈りや森林教室を通して、緑の大切さを学びました。

下刈り作業では、真っ白な軍手を手にした緑の少年団員が、鎌の扱いに悪戦苦闘しながらも、雑草や蔓などブナの生育の妨げになるものを刈りました。

## 緑少年団二六公園に集結！

夏休みも残りわずかとなった八月二十二日、二六公園で市三魚沼郡の緑の少年団、全十四校による交流集會が行われました。

団員総勢二七〇人による「育て森よ」の斉唱のあと、各団ごとに年間実績を発表しました。

午後からは自然観察や火起し体験、丸太きりのタイムレースなどの野外教室を開催し、団員が思い思いのコースを選択して熱心に取り組んでいました。

そよ吹く風と緑の中で動植物と触れ合い、暑さと夏休みの宿題を忘れたひとときとなったことでした。



「疲れたー！切れない！」ポイントは息を合わせることにしよう。

## プラネタリウム 電車登場



大人も子供も「星の世界」にうっとり

「わー、きれいー」

今年開業五周年を迎えたほくほく線に「ほしぞら号」と呼ばれる星空イルミネーション電車が登場し、乗客の目を惹きつけています。

暗いトンネルの中に電車が入ると音楽やナレーションが始まり、天井にはたくさんの星座が現れます。ブラックライトで映し出された星空は、まるで幻想的なプラネタリウムのように、試乗会に招待された保育園児からは、「あっ、かにかいた！すげー」と、大人気の様子でした。

この星空のイルミネーションは、九月の毎週土・日曜日、越後湯沢と直江津間の四つのトンネルで体験でき、十月以降は、団体列車や貸切列車に活用されます。詳しくは、北越急行株（☎5001251）へお問い合わせください。

## 良質の堆肥づくりを学ぶ

8月28日、総合センターで町と有機の里川西（上村源司会長）主催による「使える堆肥づくり講演会」が開催されました。現在、町内の440世帯あまりが会員となって進めている生ごみリサイクル事業の一環で行われたもので、講師は日立化成工業(株)営業技術本部コンポストシステム部長の田中淑郎氏。

講演の中で田中氏は、会社に入った当初は土壌消毒の分野に関わっていたことからその危険性に気がつき、昭和52年頃から堆肥化事業に取り組んでいること、地球という資産を今の世代が疲弊させ、これから何十世代と続く子孫にツケを残してはならないことなどを具体例を示しながら紹介しました。

その上で、食糧農業農村基本法、畜産環境三法、食品リサイクル法などに基づき、2010年をめどに国が計画している反当800\*の堆肥化運動の流れをくみ取り、地域全体で良質な堆肥づくりを進め、健全な土



講演会では、堆肥づくりのノウハウが解説されました

づくりや安全な農畜産物生産に結びつけてほしいと強調しました。

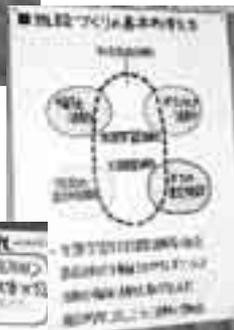
その後、具体的な堆肥づくりの方法などについて、映像資料を交えての詳しい解説があり、約100人の参加者は熱心に聴き入っていました。

また、これに先立ち、生ごみリサイクルで生まれた堆肥の愛称募集で採用となった「エコっぺ」の命名者窪田正巳さん（伊友）に、田口町長から記念品が贈呈されました。ちなみに、記念品は千手温泉・千年の湯の入館券ということです。

## 「コミュニティ施設づくりワークショップ」が始まりました！



ワークショップは終止なごやかに進められました



の「コミュニティ施設づくりワークショップ」でお知らせしますので、どうぞお楽しみに！

### 第二回 ワークショップの お知らせ

第二回ワークショップでは、コミュニティ施設の機能について考えていきたいと思えます。「ここでどんな文化活動をどのように展開しているのか?」「ボランティア活動も必要だろうか?」など、初めて参加される方も大歓迎です。お友達をお誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください！

日時 十月八日(火)

午後七時三〇分から

場所 総合センター三階

大ホール

八月二十日、総合センターで「待望の」第一回住民活動の拠点づくりを考えるワークショップが開催され、約七〇人の老若男女による熱い議論が交わされました。

ワークショップの前半は、「賑わい空間創出事業」のこれまでの経過や今後のスケジュール、並びに今回計画しようとしている施設に関わるさまざまな前提条件について、行政担当課から説明を行いました。後半は、新しいコミュニティ施設の生み出す可能性についてグループごとに検討作業を行いながら、全体の場で「夢」を語り合いました。

今回のワークショップの詳細内容については、十月一日発行

## だんだんどリモ！ ⑬

### 「シルバー人材センター」の巻

「今年はこれで宣伝しています。この旗を見てもらえはわかってもらえますよ(笑)」。

(社)十日町地域シルバー人材センター川西事務所長の藤巻勇作さん(66/塩辛)は、「就業を通じて地域社会に貢献します」という旗

を手にする高橋直美さん(仁田)とともに事務所を運営しています。



れや田んぼの畔の草刈り、ヒエ抜きなどの依頼もあります。これも高齢化社会の表れですね」と多様化するニーズの現状を分析します。

「安全確保と発注者に対する信頼づくりが重要ですから、安全ミーティングの実施や、冬囲いや障子貼りの技術講習会なども実施しています。ただ、あんまり上手になって、プロより腕が上がってしまうことのないよ

「会員はおおむね六〇歳から八〇歳の方で、八月現在一三四人です。最近は、定年退職してすぐ会員になる方が増えていますね」と、世情を反映しての入会状況を説明してくれました。

また、「依頼内容は、公共用地の草刈りや草取り、障子貼り、屋根の塗装、冬囲いなどが多いですが、最近では、盆栽の水く

うに気を付けています(笑)」という藤巻さんの隣で、「会員の方も依頼したい方も、とにかく気軽に電話してみてください。たまには顔も出してね」と話す高橋さんの笑顔が、事務所を一層明るいイメージにしているようでした。



残り 10m は最後の力を振り絞って

# 第 32 回 町内小学校 親善水泳大会結果

8月1日、上野小学校プールで第32回町内小学校親善水泳大会が行われました。

「いけいけ!がんばれ!」の声が飛び交う中、思い切り泳いだ選手達からは、達成感の笑顔がこぼれていました。

※印は大会タイ記録

5 年 男 子			5 年 女 子		
自由型 25 メートル			自由型 25 メートル		
①丸山文央 (千手)	②阿部直朗 (千手)	③高橋新次郎 (千手)	①押木 舞 (上野)	②平野 遥 (千手)	③入沢ちあき (上野)
自由型 50 メートル			自由型 50 メートル		
①高橋大輝 (千手)	②押木友裕 (千手)	③丸山直純 (千手)	①引間美里 (千手)	②和久井雅子 (橘)	③中村恵利 (千手)
平泳ぎ 50 メートル			平泳ぎ 50 メートル		
①丸山廉太 (千手)	②水品和也 (上野)	③中條貴志 (仙田)	①村越真弓 (橘)	②田村鈴香 (上野)	③小海彩乃 (上野)
平泳ぎ 100 メートル			平泳ぎ 100 メートル		
①根津 元 (上野)	②中條貴志 (仙田)		①村越真弓 (橘)	②丸山夏織 (千手)	③高橋皆美 (千手)
背泳ぎ 50 メートル			背泳ぎ 50 メートル		
①根津 元 (上野)	②山口祥太 (橘)		①江口愛美 (橘)	②田口詩織 (橘)	③数藤若菜 (千手)
バタフライ 25 メートル			バタフライ 25 メートル		
①押木友裕 (千手)	②田辺貴大 (千手)		①押木あゆみ (千手)		
バタフライ 50 メートル			バタフライ 50 メートル		
①鈴木暖基 (上野)	②滋野健人 (橘)		①高橋 梢 (千手)	②藤巻彩佳 (橘)	③須藤智美 (橘)
個人メドレー 100 メートル			個人メドレー 100 メートル		
①高橋大輝 (千手)			①高橋 梢 (千手)	②丸山夏織 (千手)	
200 メートルリレー (50 M×4)			200 メートルリレー (50 M×4)		
①千手 A チーム	②橘チーム	③仙田チーム	①橘チーム	②千手 A チーム	
200 メートルメドレーリレー (50 M×4)			200 メートルメドレーリレー (50 M×4)		
①千手チーム	②上野チーム	③橘チーム	①橘チーム	②千手チーム	
6 年 男 子			6 年 女 子		
自由型 25 メートル			自由型 25 メートル		
①丸山 拓 (千手)	②田中利樹 (千手)	③田中寛人 (上野)	①田中淳美 (千手)		
自由型 50 メートル			自由型 50 メートル		
※①稲田岳 (千手)	②上村俊明 (上野)	③小川諒兵 (上野)	①丸山菜都美 (橘)	②小川さゆり (千手)	③斎喜つぐみ (仙田)
自由型 100 メートル			自由型 100 メートル		
①南雲 翯 (千手)	②高橋 歩 (橘)	③小林航平 (千手)	①小川佳美 (千手)		
平泳ぎ 50 メートル			平泳ぎ 50 メートル		
①太田 渉 (千手)	②中條和成 (仙田)	③登坂拓矢 (仙田)	①丸山菜都美 (橘)	②星名叶恵 (千手)	③小川さゆり (千手)
平泳ぎ 100 メートル			平泳ぎ 100 メートル		
①太田 渉 (千手)	②稲田 岳 (千手)	③中條和成 (仙田)	①星名叶恵 (千手)		
背泳ぎ 50 メートル			背泳ぎ 50 メートル		
①田村祐馬 (上野)	②山家 慎 (橘)		①田口 優 (橘)	②大久保茶月 (橘)	③羽鳥絵里加 (橘)
背泳ぎ 100 メートル			バタフライ 25 メートル		
①小林航平 (千手)			①羽鳥絵里加 (橘)	②水落彩乃 (千手)	
バタフライ 25 メートル			個人メドレー 100 メートル		
①水落啓介 (橘)			①小川佳美 (千手)		
バタフライ 50 メートル			200 メートルリレー (50 M×4)		
①酒井晴基 (橘)			①千手 A チーム	②橘チーム	③千手 B チーム
個人メドレー 100 メートル			200 メートルメドレーリレー (50 M×4)		
①上村俊明 (上野)			①千手 A チーム		
200 メートルリレー (50 M×4)					
①上野 A チーム	②千手 A チーム	③橘チーム			
200 メートルメドレーリレー (50 M×4)					
①千手 A チーム	②千手 B チーム				

## 高橋彩乃さん

# 「私の主張」で最優秀賞に輝く

私の主張十日町中魚沼地区大会が八月二十一日、十日町市民会館で開かれ、川西中学三年生の高橋彩乃さん（伊友）が最優秀賞に選ばれました。高橋さんは、九月二十一日に長岡市の長岡リリックホールで開かれる県大会に出場します。最優秀賞に選ばれた高橋さんの主張を紹介します。



## コートの中でも輝いて

高橋 彩 乃

皆さんは「マネージャー」と聞いて、どんな印象を持ちますか。技術が未熟な人がする、選手のお世話係だと思ふ人はいませんか。私も二年前まではずっとそんな風に思っていました。しかし、二年間活動してきたバレー部での経験から、私の考えは最初の頃とは全く変わってきました。

もともと運動神経がいいわけでもない私がバレー部に入ったのは、体力作りのためで、友達と一緒に楽しくバレーができればいいと思っていました。初めのうちは、練習についていくのがやっとで、マネージャーについては何も考えていませんでした。しばらくして三年生が引退し、二年生と一年生の新チームでの活動が始まりました。その

できませんでした。他の同級生が次々とメンバークエンジをしている中、私はいつも一人だけベンチに残っていました。決して練習を怠けていたわけではないのに、いつも私一人を除いて、全員が試合をしていました。そんな日が何日も続いてくると、だんだん私は自分へのふがいなさから、自分はこのバレー部においても、何の役にも立たないのではないかと思うようになりました。いともいなくとも同じ、何の意味もない存在なのではないかと、部活に来るたび落ちこんでばかりいました。

そんなある日の練習中、顧問の先生が私にこんな言葉をかけてくれました。「マネージャーやってみない？」。

初めは正直とまどいました。何もできなかった私にとつて、マネージャーをするということには、チームに貢献できるチャンスだと思いました。しかし一方で、ベンチメンバーに登録してもらえないし、試合に出る可能性がなくなるということの意味がなくなるといふことを意味しました。また、今までのマネージャーに対する先入観から、頼まれたことをあまり快く思えず、自分への自信を失ってしまいました。

それでも私は、どうしても仲間への力になりたいと思えました。たとえ試合で得点を決められなくても、私は自分にできることを精いっぱいやって、みんなの役に立ちたいと思いまし

た。そして私は、マネージャーを引き受ける決心をしました。自分で決めたことなので、やるからにはみんなにとって「最高のマネージャー」を目指そうと思えました。それからの私は、マネージャーの仕事に一生懸命取り組みました。ノートの記録をしたり、ボール拾いをしたり、審判をしたりと、思っていたよりもずっと大変な仕事でした。

けれども、このような仕事をしているうちに、今まで私がマネージャーに対して持っていた考えの未熟さに気づきました。ベンチで記録しながら見たり、審判台の上から見たりする試合には、今まで知らなかった新たな発見がたくさんありました。選手の動きの中に、バレーにかける情熱を感じ、仲間と共に喜びをわかち合う姿に輝きを感じました。それはコートの中には分らないことだと思えます。だから、コートの中にいる人だけがプレーをしているのではなく、マネージャーもコートにも、周りで応援しているすべての人がそれぞれ自分のバレーをしているのだと感じました。みんな一人一人に役割があつて、それがどんな役割であつても、必ず誰かの役に立っているのだと思えます。

そして六月、最後の郡市大会に、私はマネージャーとして出場しました。それは少しもさみしいことではなかったし、恥ずかしいことだとも思いません

した。試合の結果は予選リーグ敗退で、三年生みんなが泣いている中、私だけは涙を流していませんでした。

「私はマネージャーとして精いっぱいがんばってきたのに、どうしてみんなと一緒に涙を流せないんだろう」と、一人思い悩んでいると、ある保護者の方が私に声をかけてくれました。「いつもマネージャーご苦労

さま。簡単そうに見えるかもしれないけど、この仕事は誰にでもできるわけではないのよね。あなただからできたことだと思うわ。きつとみんなも、そのことは十分わかってはいるはずよ」。

その言葉を聞いた時、私は涙が出て止まりませんでした。本当に心から、マネージャーをして良かったと思えました。いつもみんなのサポートしかできなかった私が、初めてバレー部の一員として認められたような気がしました。そしてそんな私をわかってくれた人がいると思うと、本当に感激しました。

マネージャーは、決してみんなのお世話係ではありません。コートの中にいる人達と同じ、一人の選手なのです。選手と同じように努力し、そして選手と同じように充実感や達成感を得られる、コート外の選手なのです。

私は川中バレー部のマネージャーであったことを誇りに思います。

## 霜条は下モ条か

古代の耕地を区画するのに、条里制という方法があった。奈良・平安時代のことである。

六町間隔で縦横に区切って（当時の六町は現代の約六五四メートル）、その列を条と呼び、六町平方の区画を里と呼んだ。だから、どこの国や郡で何条の何里ということ、その場所が分かるようにし、耕地としての形をととのえていった。

しかし、都のある近畿地方などではこの制度は普及したけれども、遠く離れた地方で、しかも複雑な地形の中では、とても実現するようなことにはいかなかった。

だから、「条」とはいつでも、耕地のできたひとつの地域をまとめて呼んでいるに過ぎないのではないかと考えられる。

県内に「条」のつく地名はまことに多いし、信濃川の対岸にも十日町市中条・下条の例がある。しかし、上条地名を探してもその名残りすら見当たらない。

霜条は、下モ条であつたものではないだろうか。山深いところで霧の出ることが多かったので霧谷・桐山と呼ばれたのとは違って、霜が多いから霜条になつたのではなく、下モ条が最初の意味ではなかつたのではないか。そうはいっても、「上ミ」が

なければ、「下モ」にならないわけで、十日町の上ミ条と同じように、見当のつけようがない。いずれにせよ、古い地名であることには間違いがない。



山を背にする霜条集落

相当の住民たちが落ち着いていて、生業につとめていたことが当然と考えられる。霜条は、すでにそれなりの生き続ける力を持つムラになつていたのであろう。

伝えられるところによると、普門寺は大井田氏から篤い信仰が寄せられ、元弘元年（一三三一）には七堂十八僧房が造立され、二町五反歩（三五〇アール）の土地が寄進されたという。その後、新田一族の敗退があつたり火災に遭つて荒れ寺となつた。江戸時代に観音を祀る小

## おふらの館 (第十七回)

上野 上村政基

### 中世の霜条

中条から下条を含む地区は、大井田氏を中心とする新田一族が押さえていた。鎌倉時代中ごろ（一二五〇ころか）からのころで、時宗の来迎寺（現在は十日町）とのつながりがあつた。

川西地方も同じ一族の拠点となつていて、上野を中心に里見氏がいた。このとき、霜条には普門寺があつて、大井田氏は川越えして参詣に来ていたと伝えられる。

このような有力武士たちが入ってくるからには、それ以前に

混じつて北朝年号の貞和五年（一二四九）のものもある。

このことは、新田方と足利方の勢力が一進一退していた状況を物語り、南北朝時代の混乱を示す貴重な資料として川西町文化財に指定されている。

入れ替わり立ち替わりする武士たちの動きに追われながら、大事な霜条を捨てて逃げ出すことのできない住民たちは、心身ともに疲れ果てた毎日を送つていたことであろう。



650年の歳月を刻む山田観音堂跡板碑

### 近世の霜条

山すそをたどる古い市川通り沿いのムラについて、正保二年（一六四二）絵図に記載されている村高を見ると、野口村一二三石余・仁田村二二五石余があり、上野村（元町・上野）が四八〇石と最大で、霜条村は二一四石余・坪山村が一六五石となつており、新開の村々とは桁違

いの量である。

これらの村々は、いずれも鎌倉時代か、それ以前のムラづくりにあつたように思う。

そして、「曾根」も「坪」「条」も、共に古い呼び名であるが、曾根川を挟む坪山が「上ミ」に当たり、霜条が「下モ」であつたのではないかというのは、考え過ぎになるだろうか。

天和三年（一六八三）検地帳では、霜条本村に慶安四年（一六五一）検地の畑新田と万治二年（一六五五）検地の新田とを合わせて総高二八三石余となつている。

元禄七年（一六九四）改村鑑では、二七軒（うち寺一）・一五七人（うち僧二）・馬一九匹・牛一匹とある。このころ牛を飼っているのは珍しいし、寺は清竜寺である。庄屋三軒ともあるが、三軒が交替して庄屋役に就くことで、輪番庄屋ともいつている。

曹洞宗清竜寺は、永禄十一年（一五六八）に、中屋敷村の長福寺六世存盛和尚が創立したと寺伝にあるが、白川風土記には二本柳（地名）にあつた観音堂（楊柳観音）を移して、天正年間（楊柳観音）を創立したとあり、十二社を寺の鎮守にしていたともある。神様を祀つて寺の鎮守にする例は多く、この十二社は後年になつて神明社に合祀している。

# 催し

## 「消防ひろば」を開催



幼年・少年のうちから防火・防災に関する正しい教育をすることにより一人ひとりの身を災害から守ることを目的に毎年各市町村交替で開催されています。いろいろなコーナーがありますので、ぜひ体験してみてください。大勢の方のご来場をお待ちしています。

■日時 九月十五日(日)  
正午～午後四時

■会場 川西町役場駐車場

※雨天の場合千手小学校体育館  
■内容 はしご車体験・地震体験・ちびっこレスキュー・わたあめ・風船コーナー・ミニ消防車コーナー・ぬいぐるみコーナーほか

## U・イターン登録制度&フェア開催のお知らせ

川西町とハローワークでは、U・イターンを希望している方の登録制度を設けています。

この制度は、希望の就職条件を登録するもので、定期的に求人情報を提供するほか、就職相談・職業紹介も行います。また、U・イターン希望者を対象に、次の日程でフェアを開催します。当日は参加企業との面接のほか、ハローワーク職員との就職相談もできます。

■日時 十月十九日(土)・二十日(日) 午後一時～四時半

■会場 表参道・新潟館ネスパス にいがたUターン情報センター(東京都澁谷区神宮前四一―一七)

■問い合わせ ハローワーク十日町(☎57―2407) または、にいがたUターン情報センター(☎03―5771―7713)へ。

## 越後丘陵公園 オータムフェア'02

■開催期間 十月五日(土)～二十七日(日)

■開園時間 午前九時半～午後五時

■みどころ 五〇万本のコスモス、秋バラ、花車、レクリエーションフェスタ、オープンデイスカゴルフトーナメント、スパードッグスコンペティション、グリーンプレゼント ほか  
■無料公開日 十月六日(日)、十月二十日(日)  
※十月の都市緑化月間にちなみ入園が無料になります

■問い合わせ 越後公園管理センター(☎0258―47―8001)

## 「夢也染めの世界展」開催

ゆめなり  
そのほんものを布の王様「絹」に託し未来へ…  
美し里、魚沼・川西、

●日時 九月二十七日(金)～二十九日(日)

●会場 表参道・新潟館ネスパス  
東京都渋谷区神宮前四一―一七

●展示品 着物・染絵・コースターなどの小物 ほか

●問い合わせ 工房・千染創  
(☎/FAX)0257―68―2385

## グリーンピア津南で ケーキパーティーしようよ!

## 縄文の里 広域交流 ふれあいパーティ

新しい出会いとおいしいケーキで、あまーい一日をすごしませんか。友だちを誘って気軽にお出かけください。

■日時 十月十九日(土) 午後一時～五時

■会場 グリーンピア津南

■募集人数 一四〇人(男女ともに七〇人)

■応募条件  
◎女性 二十歳以上の独身者  
◎男性 十日町市・中魚沼郡在住の二十歳以上の独身者

■参加費  
◎女性 五〇〇円  
◎男性 二、〇〇〇円

■応募方法 参加を希望する方は、はがき・電話・ファックス・メールのいずれかで、「住所・氏名・年齢・郵便番号・電話番号」を明記のうえ、九月三十日(月)までにお申し込みください。

■問い合わせ・申込先 役場農業委員会(☎68―3111内線335)

## ロックライブ

## 「坂詰GIG」Vol.4を開催

■日時 九月十五日(日) 正午～

■場所 川西町ナカゴグリーンパーク

■入場料 無料

■その他 雨天の場合は中止

■問い合わせ 坂詰(090―4007―5735)

## 注

霧谷埋立処分場への搬入には迂回路をご利用ください

九月一日(日)から十二月七日(土)の間、川西町の森林基幹道『林道中魚沼丘陵線』工事のため、霧谷埋立処分場搬入路となつている川西町道田中藤沢線(通称長福寺沢線)が全面通行止めになります。

期間中の迂回路は県道十日町・川西線(吉田山谷経由)をご利用ください。なお、国道二五二号線越ヶ沢トンネル(中仙田)を超えてからの林道経由についても、現在全面交通止めとなっております。

■問い合わせ 十日町地域衛生施設組合(☎52―3924)

ネット（全国）かわにし交流事業  
— 川西物語 —

# ぼたん雪

公演間近！  
入場整理券取扱中

■日時 9月15日（日）午後3時～  
■会場 川西中学校体育館  
■入場料 無料  
■整理券取扱所（申込先） 川西町役場、川西町教育委員会、千手温泉・千年の湯、清水フードだいま店（上野）、ヒノデ（仁田）、仙田体験交流館（中仙田）ほか  
■問い合わせ 川西町役場総務課  
☎ 0257 - 68 - 3111

## 教室・講座

### 水中運動体験教室

膝や腰などに痛みがある方も、水中では身体への負担が少ないため楽に運動ができます。たくさんの方から、「参加して良かった、楽しかった！」との声が聞かれます。ぜひ一度ご体験ください♪

■日時 九月二十四日（火）  
午後一時～二時

■対象 千手第一・二分団及び仙田（高倉・小脇・室島・中仙田・田戸）地区にお住まいの方  
※他の地区は、後日開催します  
■会場 十日町ベルナティオ  
■交通手段等 送迎バスを運行します

#### ◎送迎バス時刻表

11:20	高倉集落センター前
11:40	小脇集落センター前
11:50	室島集落センター前
12:00	仙田コミセン前
12:10	越ヶ沢トンネル入口前
12:20	川西町役場前
12:23	発電所通りバス停前

■参加費 一、〇〇〇円（ベルナティオ会員券をお持ちの方は八〇〇円）

■用意する物 水着、キャップ  
※会場で五〇〇円で借用可能  
■その他 年齢・性別は問わず  
■定員 三〇人程度

■申し込み 九月十七日（火）までに、申込先へ直接または電話でお申し込みください。

※対象地区の参加者数が定員に満たない場合は、他の地区の方も参加可能ですので、開催日前日までにお問い合わせください。  
■申し込み・問い合わせ 保健課健康推進係（☎68-3111内線235）

### I-Hクッキングハイター体験料理教室

■とき 九月二十六日（木）午前十時～正午  
■内容 家庭で祝う五穀豊穣  
■講師 和みのれん会 ヴァアン・フォレ、文よし、割烹入舟各店主

■ところ 東北電力㈱十日町営業所クッキングスタジオ「えぶろん」

■募集定員 十八人（申込者多数の場合抽選）  
■参加費 五〇〇円  
■持ち物 エプロン

■申込締切 九月二十日（金）  
■申込先 東北電力㈱十日町営業所お客さまセンター（☎52-3107）

## 高齢者の

### インフルエンザ予防接種に一部助成いたします

空気が乾燥する冬は、インフルエンザが流行する季節です。インフルエンザは、普通のカゼと異なり、高熱が出るなど全身に様々な症状が現れ、特に体力の弱い高齢者では、肺炎の併発などで重症化すると生命にかかわることがあります。

インフルエンザの予防には、予防接種が有効です。今年も高齢者のインフルエンザ予防接種に助成を行いますので、流行前に、かかりつけの医療機関に申し込みいただき、接種を受けることをお勧めします。

#### ■対象者

接種当日において、次に該当する方で、接種を希望する方。  
※強制ではありません

- ①六十五歳以上の方
- ②六十歳以上六十五歳未満で心臓機能・じん肺機能・呼吸器機能・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に一定の障害（障害者手帳一級程度）を有している方

#### ■申込方法

個別接種となりますので、か

かりつけ医療機関に直接申し込みください。

#### ■申込期限

十月三十一日（木）まで

#### ■接種期間

十一月一日から十二月末の医療機関の診療日まで

#### ■接種医療機関

川西町・十日町市内の全医療機関及び藤巻医院（真人）・小千谷総合病院又は広域的予防接種契約を結んでいる医療機関で一回接種となります。

#### ■接種料金

ワクチン代として一、〇五〇円を医療機関の窓口でお支払いください。それ以外の経費は町で負担します。生活保護世帯の方は無料です。

#### ■意思確認

予防接種を受けることについて、意思の確認ができない方は、この制度の対象となりません。個人負担による任意接種となります。

#### ■問い合わせ

保健課健康推進係（☎68-3111内線234）

# 応援します! 雪に強い家づくり

平成14年度申込み受付期間：10月31日まで

つらい雪おろしにさようならする、  
雪に強いマイホームづくりは今がチャンスです!!

町では危険と労力の伴う屋根雪おろしの解消のため、安全で快適な克雪住宅を広く普及したいと、一定の条件に該当した住宅に対して低利の融資制度と有利な補助金制度を設けています。

この制度をご利用いただき、雪に負けない家づくりをこの機会に考えてみませんか？平成十四年度中に住宅の新築や増改築、屋根の改良を予定している方で融資・補助金制度の申し込みを希望される方は、十月三十一日までに申込書類を下記の担当係まで提出してください。申込書類も下記の担当係に用意してあります。



融雪屋根施工中（千手地内）

## ● 融資制度（川西町克雪住宅資金貸付事業）

区分	貸付額	貸付利率	貸付期間
融雪式	貸付対象経費の50万円以上600万円以下とする。 (貸付額は10万単位とする。)	年1.5%	15年以内
耐雪式	貸付対象経費の80%以内で、50万円以上600万円以下とする。(貸付額は10万単位とする。)		
落雪式	貸付対象経費の80%以内で、50万円以上400万円以下とする。(貸付額は10万単位とする。)	年2.0%	

## ● 補助金制度（川西町克雪住宅環境整備支援事業）

区分	対象工事費	最高限度額
融雪式	屋根融雪施設（構造）に要する全体工事費。	44万円
耐雪式	一般住宅と耐雪住宅との建築工事費の差額。	

このほかに、各制度においてそれぞれいくつか該当条件があります。これら制度に関する各種疑問や、お申込方法などお気軽に下記の担当係までお問い合わせ下さい。

《各種お問い合わせ・申込書提出先》役場建設課都市計画係 ☎68-3111（内線323）

# あなたの話題

## わたしのニュース



### 空手全国大会で五位！

《入田仁さん(吉田空手教室)発》

八月四日、東京都足立区綾瀬の東京武道館に全国各地の厳しい予選を勝ち抜いた小学生拳士の精鋭達が集い、第二回全日本少年少女空手道選手権大会が開催されました。本紙七月号で報告いたしましたとおり、川西町の二人の小学生拳士が新潟県予選を勝ち抜き、県代表としてこの大会に出場し、激闘を繰り広げてきました。

結果、一年生男子型(総勢五三人出場)に出場した、千手小学校一年生の高橋寛行選手が見事八人で競われる決勝進出を果たし、全国の舞台上で堂々の五位入賞という快挙を達成しました。昨年も県大会を勝ち抜き、二年連続二回目の出場となった同小五年生の田辺貴大選手も、昨年の一回戦敗退の雪辱を果たすべく五年生男子型(総勢六五人出場)に出場しました。あと一



左から田辺君、入田さん、高橋君

歩のところまで惜しくも決勝進出、入賞は逃しましたが、堂々全国のベスト十六へ進出しました。このようなすばらしい結果を残せたのも、選手達の努力精進、父兄の方々、そして町民の皆様のおかげです。これからも川西拳士たちの戦いは続きますが、皆様の変わらぬご声援を、どうぞよろしくお願いいたします。

### 泥んこで育つ！

《清水明美さん(上野)発》

八月十一日、上野地区子供を育てる会のメインイベント「泥んこ大会とバーベキュー」を、子ども八五人、大人五〇人と大勢の方から参加していただき開催しました。



思いきって入れば泥も気持ちいい

泥んこ遊びでは、頭から泥だらけになる子、キヤーと悲鳴をあげながら田んぼに入る子、泣きながらとうとう入れない子もいましたが、そんな姿を見ているだけでも楽しい時間が過ぎていきました。夕方のバーベキューもおいしくいただき、奈良県から参加してくれた子どもも「とても楽し

かった」と感想を話してくれました。「子どもは地域で育てる」の

### 舌に自信あり!?

テーブルに向かう職員。テーブルの上には皿。中にはご飯が盛ってあります。手に割りばしを持って「いざ食わん！」としているようですが、じつとご飯をのぞき込んでいます。手に鉛筆を握っている職員もいます。

### ホームアップ 役場 No.17



が、「う〜ん難しい」「こっちの方が色がちよつと…」「香りが〇〇だ！」などと、それぞれの角度から科学的な検証をする声がこぼれていました。食べてみても、「うちの米よりうまいな」「もう一杯味わってみないとなんともいえない」「おかずがないと判断でさん」等々、極めて専門的(個人的)な分析を加えていました。

実は、雪室貯蔵(気温約五度、湿度約七五%)、低温貯蔵(気温約一五度)、常温貯蔵の、それぞれのコシヒカリの食味試験をしているところ。

それがどの貯蔵方法なのかは伏せてあるため、試食する態度も真剣そのものです。

つや、香り、味、粘りの四項目について比較検討しました

結果は、やはり雪室貯蔵米が一番評価が高く、次いで低温貯蔵、常温貯蔵という順当なものになりました。ちなみに、「これが〇〇だ！」と自信満々だった職員は、見事全部はずれたとか…

趣旨をご理解いただき田んぼを貸してくださった方や、役員以外からの協力もあり、盛況のうちは無事終えることができました。関係者の皆さんに深く感謝いたします。

## 芸術祭に向けた準備も着々と 経費の一部を支援！

### 大地の芸術祭協賛イベント募集中

大地の芸術祭・花の道実行委員会では、芸術祭に関する情報を広く周知でき、芸術祭期間中（平成十五年七月二十日～九月七日の五十日間）に誘客を高めることができる地域イベントとの連携を考えています。

お互いの長所を生かしながら、広報、誘客の面で効果が期待できるような地域イベントにその経費の一部を支援します。

●**募集期間** 二回に分けて募集します。

◎**前期** 現在募集中（締切日平成十四年十一月二十日（水））  
◎**後期** 平成十五年一月上旬～四月二十日（予定）

●**対象イベント**

第二回大地の芸術祭期間中及びその前後において行われる既存のまつり、自主イベント等、第二回大地の芸術祭と連動して誘客を図り、芸術祭を広くPRが期待できるもの。

●**大地の芸術祭協賛イベント支援事業の補助金**

◎**補助率** 補助対象経費から町

からの補助金を差し引いた額の六〇%（見学者、参加者等から徴収する収入がある場合は四〇%を乗じた額）。

※申請件数多数の場合は、予算の範囲内で補助金額を調整。

◎**補助限度額** 上限五〇万円。下限五万円。

◎**対象外経費** 備品購入費、食料費（ただし、例えばイベントで提供する郷土料理の食材といった原材料費等は除く）、団体構成員の人情費などが対象外です。

●**申請手続き**

役場開発課に備え付けの所定



前回の補助対象事業「農耕歴史行列」（松代町）

の用紙に事業計画などを記入し、十一月二十日（水）までに開発課地域政策係（☎68-3111内線312）または、左記までお申し込みください。

●**問い合わせ**

〒948-0036 十日町市大字北新田一〇  
十日町地域広域事務組合企画振興課内 大地の芸術祭・花の道実行委員会事務局  
☎57-2637 FAX57-2285

http://www.echigo-tsumari.jp/  
e-mail:info@echigo-tsumari.jp/

## かかりつけ医を利用して はしご受診をなくそう！

☆かかりつけ医の利用でムダをなくそう

「具合が悪くなって病院に行ったけど、気に入らない」「十分な説明もなく不安だ」などの理由で、同じ病気でいくつもの病院をはしごしたことはありませんか？

重複受診は、薬もいろいろなものを同時に服用してしまつて副作用を起こしてしまふことも考えられます。

病気の治療で大事なものは、その人に合った治療をていねいにしてくれる医師にかかることです。



そのために は、家族みんなの健康状態（病歴、体質、持病など）を把握してくれていくかかりつけ医（ホームドクター）がいると安心です。

☆**かかりつけ医の利点**

- ① 親身になって考え、質問に答えてくれる
- ② 健診結果の管理と慢性疾患のアドバイスをしてもらえる
- 健康診断・人間ドックなどの結果を伝えると、アドバイ

スをしてもらえます。特に、

高血圧症、糖尿病、心臓病などの生活習慣病は、ふだんからの健康管理が大切とされています。生活習慣病との付き合い方、治療法を具体的にアドバイスがもらえます。

③ 緊急の時に、適切で素早い対応をしてもらえる

ふだんの状態を知っているので適切で迅速な処置を施せます。

④ 専門医を紹介してもらえ手術が必要になったとき、あるいは特別な病気で、その道の専門医に相談する必要が出てきたとき、適切な専門医を紹介してくれます。その際、紹介状（病状記録）をもらえば安心です。

☆**はしご受診をなくそう！**

医師は最初の診療から、病気が治るまでの道筋を考え適切な治療をします。途中で医師をかえては、またスタート地点に戻るわけで、時間も費用もそれだけかかってしまいます。

むやみに医療機関をかえたり、はしご受診をしたりしないようにしましょう。

# 善意

(敬称略)

福祉に  
星名 金一(沖立) 五万円

## 戸籍の窓から

昇天—ごめい福を祈る

江口ソノ子 82(立巴) 栄町  
丸山シズ子 82(鐵四郎) 木落  
登坂久吉 74(尚武) 赤谷  
樋口ミイ 86(アヤ子) 中仙田  
内山弥太郎 76(茂) 新町新田  
高橋トヤ 81(敏夫) 中仙田  
清水良 79(信一) 中屋敷  
平野修 60(本人) 四郎兼  
高橋義平 67(本人) 三領  
野澤セツ 90(本人) あかね園

清水拓真  
亜希子 木島

うぶ声—おすこやかに

金子望人 哲也 朝日町  
清水雄大 宏 下平新田  
清水七海 敬祐 上野  
富井涼音 文隆 上野  
星名優馬 隆夫 登電所通り西  
高砂—ご円満に  
羽鳥幸治 みのり団地  
村山あゆみ 十日町市  
金子多臣一 岩瀬  
レフォルベビト クリスティナ フイリピン共和国  
(8月1日~31日届け出順)

## かわし俳壇

高崎正風選

鈴虫の鈴の転がり来ることく  
旅の宿浅き眠りや虫時雨  
奥の湯と言われる宿の虫時雨

岩瀬 登坂伊智子

米とげることありがたし終戦忌

山寺もの経より高き蝉時雨

風鈴を吊るや何でも吊るす釘

香煙の老いの身まとい秋の風

むらさきに暮るる湯の谷夏料理

夏木立神湧きいづる竜ヶ窪

背中搔く孫の手探す残暑かな

夏木立蔭に木喰微笑佛

堂涼し里の兎に似て微笑佛

安浄寺涼しや鐘に触れてみん

三ヶ所の上がる花火を楽しめる

ひやむぎに決まる暑さとなりけり

虫の音と共にくつろぐ夜の秋

孫連れて盆の泊りに来し子かな

夕立の残す湿りに大根蒔く

徹夜せし我にかなかな鳴く夜明け

山盛りのもろこし売れる無人市

涼風がページめくって行きにけり

飯退院ツバメはすでに巢立ちおり

台風のもたらす雨に大根蒔く

朝風が涼しく吹いて栗実る

ふと窓を見れば大きな虹の橋

盆泊り姉妹揃い湯につかる

コスモスの花あざやかに夏の行く

秋晴の大河静かに流れおり

生かされて齢問われる敬老日

長廊下涼気流れて秋めきぬ

はらはらと残暑の庭に胡麻たたく

大西日ひまわり深く首たれて

稲架を組む去年の高さそのままに

露天湯に萩の花ゆれミオンの湯

寸評

正風

鈴虫の—鈴虫の鳴く音を「鈴の転がり来る」とは素晴らしい。一斉に鳴きさそう澄んだ声が、句から聞こえてくる。米といで—食糧難だった戦中戦後のあの一時代を経験した作者にとって、お米をはじめ何でも不自由なく食べられる現在に心から感謝しているのである。

正風

## 休日救急医

9月22日 大熊内科医院 (十日町市山本町1) ☎52-7066  
" 津南病院 (津南町大割野) ☎65-3161  
23日 山口医院 (十日町市下条中央) ☎55-2003  
29日 大島医院 (十日町市川原町) ☎52-2957  
10月6日 大坪医院 (十日町市四日町新田) ☎57-6100  
" 中條病院 (十日町市北原) ☎57-3018  
13日 庭野医院 (十日町市寿町4) ☎52-2711  
14日 田中外科医院 (十日町市田中町本通) ☎52-2403

## ■表紙の写真

たわわに稔り刈り取りを待つばかりになっている稲と、その前で存在をアピールするように咲くコスモスです。

どちらもこの秋の主役です。

## ??クイズです??



雪の上に空いた穴。まるで蜂の巣のようですが、これは仙田体験交流館の雪室に空けられた穴で、ここに空気を通して冷気を送り、交流館の冷房や農産物などの貯蔵に利用しているものです。

それにしても規則的に穴が空いています。この穴は、最初一体どうやって空けられたのでしょうか。

正解の方に(多数の場合抽選で)ステキなプレゼントをいたします。

おわかりの方は、はがきに「解答」「住所」「氏名」「電話番号」を明記のうえ、〒948-0192 川西町役場総務課文書広報係までご応募ください。

●締め切り…9月25日(水)

～ 3年生 立体構成 ～



▲小林沙友里さん



▲小林儀樹さん



▲押木 霞さん

～ 2年生 ～



▲「石香炉」  
小川泰人さん

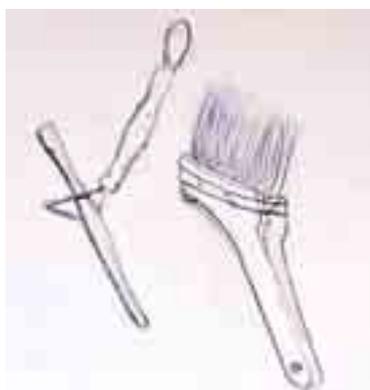


▲「石香炉」  
小林加奈さん



▲「石灯籠」  
丸山健二さん

～ 1年生 クロッキー ～



▲渡辺響子さん



▲佐藤英之さん



▲藤巻友佳さん

(10月号は千手小学校です)

それにしても、木陰や林の中で人は不思議と安心する。なぜだろうか。遠い昔、われわれの祖先が狩猟採集生活を営む「森の人」だったことの記憶が何百世代にもわたって引き継がれ、なつかしさを感ぜさせるのだともいう。

近年の、森をつくり育てようという動きは、こうした祖先の意思の表れかもしれない。④



● Summer of 2014 ●

今年の夏は暑かった。お盆頃に若干涼しい日があったが、暑い日が九月まで続いた。

外での作業はきつかったが、湿度がそれほど高くなかったせいか、日陰に入ると涼しかった。それも木陰だとほのかな風もあって、かえってその心地良さ、ありがたさを実感できた。

